



Voice ボイス 横浜市議員 [青葉区]

山下正人

2020年（令和2年）市政レポート



After コロナの青葉の街は？



Afterコロナの青葉の街は？

▶ 2020年

After コロナの社会を考える!

新型コロナウイルスの影響で私達は生活スタイルの激変を強いられました。自粛生活の中で様々な事を考える機会にもなりました。

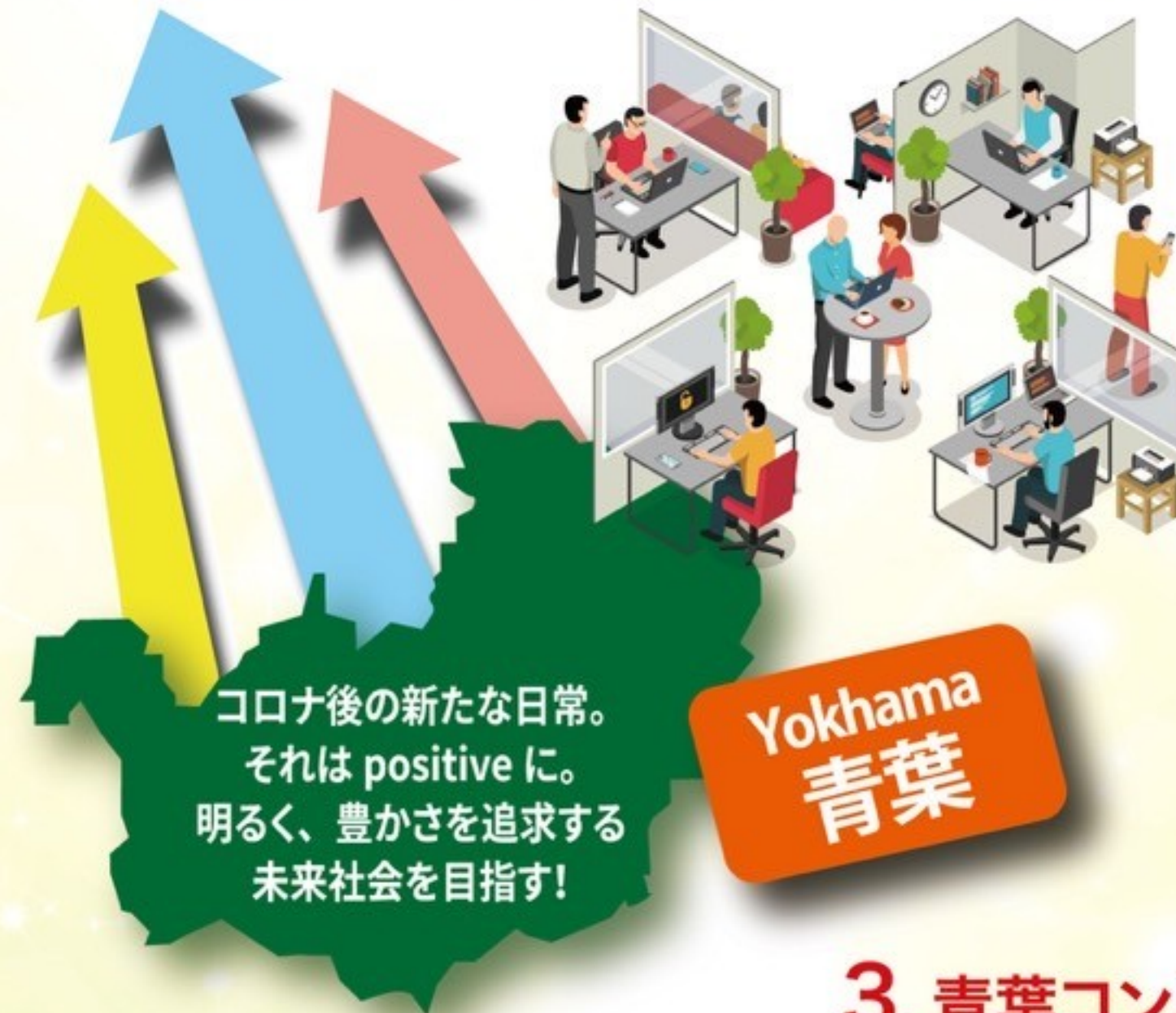
私は、《教育》・《働き方》・《環境》の3つの視点で変革が必要と考えます。



1. 一番の犠牲者は子供(教育)

新型コロナの大きな影響を受けた子供達。学校に行けずに学習機会を失ったことでオンライン授業が注目されました。私学等では4月の段階でオンライン授業を行っていた学校も多くありましたが、特に公立学校が全国一多い横浜市は対応が遅かった事は否めません。オンライン授業は教育の質を均一化する効果もありますが、直接授業ならではのプラス効果もあります。よって、オンラインの効果検証を継続する必要があります。

一方で、教育関係者は口を閉ざしますが、横浜市内では5,000人の不登校児童が存在します。彼らは、コロナがあろうがなかろうが学校には行けません。義務教育の教育機会を損失している状態です。国も教育機会の確保を検討していますが、彼らこそ喫緊の課題として、オンラインで学習機会を担保すべきと思います。そこでの知見を生かして、市内校全体のオンライン授業の充実を検討すべきと考えます。



コロナ後の新たな日常。
それは positive に。
明るく、豊かさを追求する
未来社会を目指す!

Yokohama
青葉

2. 満員電車には戻れない! (働き方)

田園都市線の満員電車に辟易していた青葉区民にとって、突然のリモートワーク。「もう、前のスタイルには戻れません!」と、多くの方からこのような声を聞きます。私は昨年4月の選挙テーマで、職住近接の街を作る。青葉区内にサテライトオフィスの誘致、駅周辺にワーキングスペースの設置等々、東京一極集中からの脱却を目指す。と言いました。例えば本社に行くのは週に1~2回、その他の日は駅近のサテライトオフィスに出勤。そして、アフター5は商店街のテラス席で冷えたビールを一杯。北欧型の豊かな時間の過ごし方を青葉区からスタートする為に、官民連携を進めたいと考えます。

3. 青葉コンパクト・シティ(環境) ~エネルギーの地産地消~



行動の制限を逆手に、街の中で自己完結するコンパクト・シティを加速させては如何だろうか? 特にエネルギー。東日本大震災時にエネルギー問題がクローズアップされたが、10年近く経ち、我々の意識が薄れていませんか? SDGsの目標7(エネルギーをみんなに。そしてクリーンに)を踏まえて再エネ中心の地域電力を青葉に立ち上げよう。そして青葉区が消費するエネルギーの10%でも地産地消にすることで地域経済には多大な貢献があります(因みに、人口20万人の小田原市では小田原が使う年間300億円のエネルギーコストの1割が地産地消になれば30億円が地域に還元されるとして、湘南電力が事業を開始しています)。まずは環境意識の高い青葉区30万人の街から、新しいモデル事業をスタートさせたいと考えます。



令和 2 年度 所属委員会が決まりました。

今年度は議会全体の運営に注力する一年となりそうです。議会運営委員会は議会運営を円滑にするために、各会派の調整が必要となります。主義主張の異なる政治の世界、その中で決めるべき事は決める。傾聴力が試されます。

議会運営委員会

議会運営委員会 委員長

本会議・委員会などの運営方法を決定し、市会に必要な条例等の議案や、請願・陳情なども審査します。

常任委員会

建築・都市整備・道路委員会 委員

都市計画、住宅政策、建築物、総合交通計画、市街地開発、河川の整備、交通安全対策、放置自転車対策などの仕事について審査します。

特別委員会

新たな都市活力推進特別委員会 委員

オープンイノベーション等による企業支援・誘致、グローバル都市の実現、文化芸術創造都市や観光・MICEの推進等。

山下の視点

新市庁舎にて活動中です。

強い議会を支える議会図書室を拡充！

いよいよ、新市庁舎が完成しました。新たな環境で仕事を始めています。私にとって、新市庁舎は念願の議会図書室の拡充でもあります。議会図書室は議員が政策立案を行う上での重要な情報な拠点です。以前は倉庫の様な状態で活用度は低いようでしたが、今回は専属の司書も配置し、書架も常任委員会毎に分けられて使い勝手が良くなりました。新しくなったことで市民の皆様にも開放されています。ぜひご利用ください。数年前に某市の議会図書室を見学させて頂いた時に、先方職員が「うちの議員は何で小説が無いんだ！と言うんですよ」と苦笑していました。新図書室が活かされるか否かは議員次第です。図書室は変わったが、議員は変わらん！と言われぬよう努めます。



山下正人プロフィール

昭和39年8月生まれ。同志社大学商学部卒業。セコム株式会社、ソニー生命保険株式会社を経て、平成19年4月横浜市会議員初当選。以降3期連続当選。元荏子田小学校 PTA会長。

横浜市会議員 山下正人事務所

〒225-0002 横浜市青葉区美しが丘 5-1-5-210 電話 . 045-905-5006 FAX. 045-905-5009
E-mail : myoffice@m01.itscom.net http://www.yamashitamasato.com